

# (令和4年度) 訪問介護インセンティブ事業の概要



岡山市  
OKAYAMA CITY

医療政策推進課 医療福祉戦略室  
電話：086-803-1638



# 1 | 訪問介護インセンティブ事業の概要

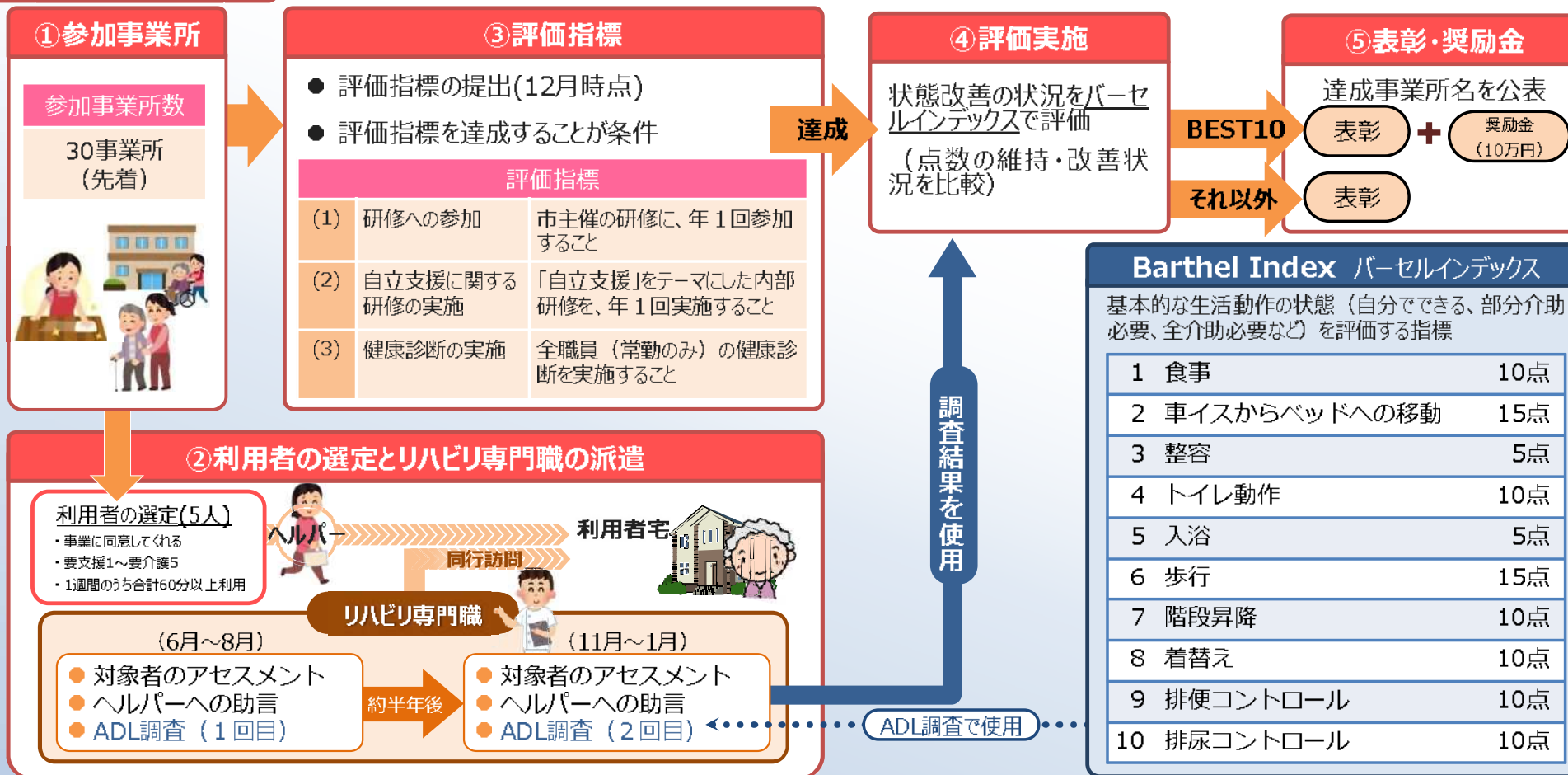
- ◆ 訪問介護事業所に市からリハビリ専門職を派遣し、利用者のアセスメントや、それを反映して **自立** に繋がるサービス提供に向けた助言をヘルパーに行う
- ◆ また、助言を元にしたサービスにより、利用者の状態像を維持・改善させた訪問介護事業所を表彰する
- ◆ 自治体では初めての試みで、令和元年度から事業を開始
- ◆ 訪問介護事業所とリハビリ専門職との連携による介護サービスの質の向上については、国も「生活機能向上連携加算」を設けて推進している



### 年間スケジュール

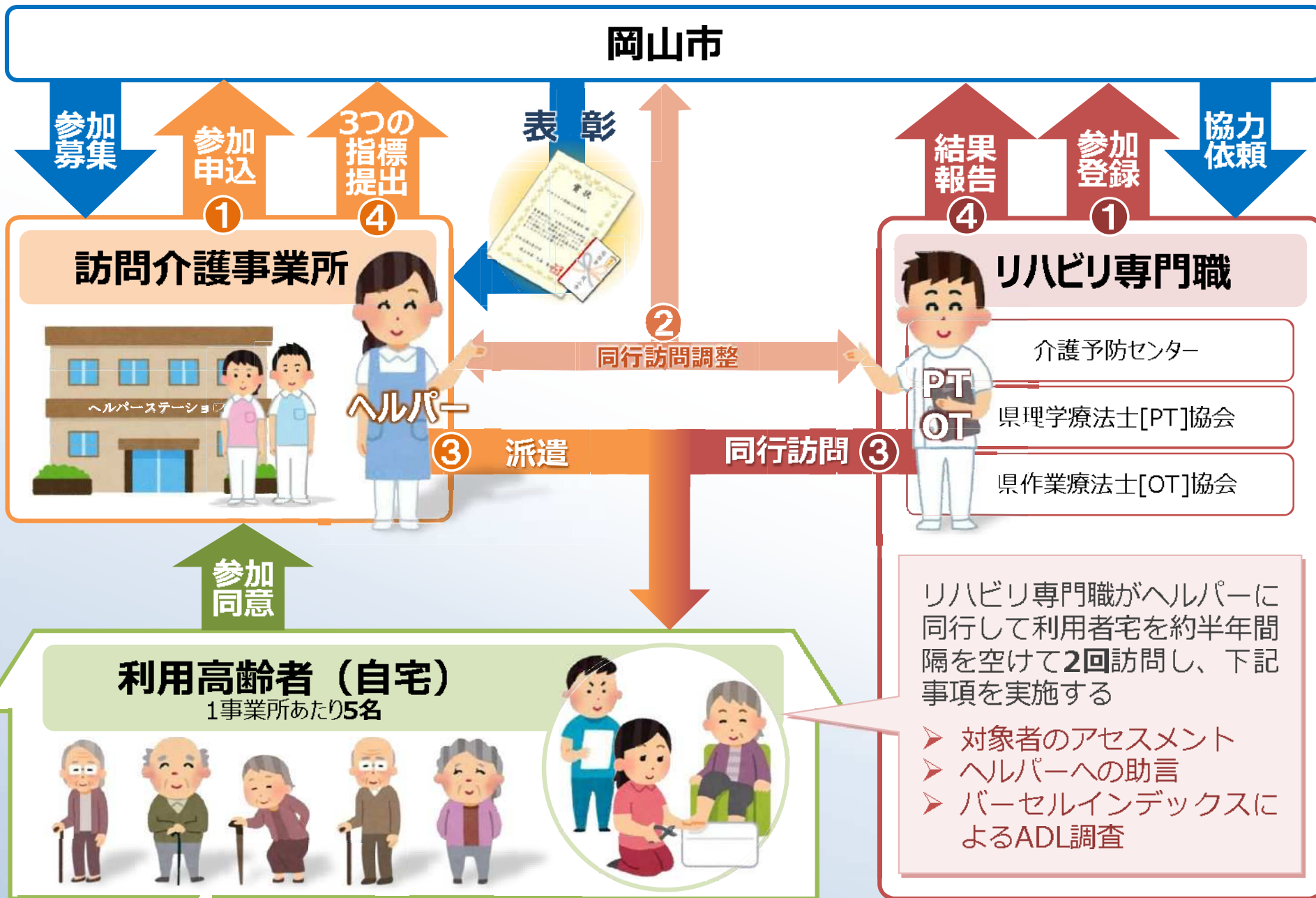
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	① 参加申請	②-1 リハビリ専門職と同行訪問 (1回目)		③-(1) 市主催の研修会へ参加 (事業所から1名)			②-2 リハビリ専門職と同行訪問 (2回目)		④ 評価実施	⑤ 表彰等	
									③ 指標提出		
						③-(2) 自立支援に関する研修を事業所内で1回実施					
					③-(3) 全職員へ健康診断を実施 (登録ヘルパー等は除く)						

### 事業フロー図



# 3 訪問介護インセンティブ事業

事業フロー詳細



## 4 | 表彰式の様子（令和3年3月26日）



- ◆岡山市長から上位10事業所に対して、**表彰状及び奨励金（10万円）**を授与
- ◆上位10事業所及び指標達成事業所は、**岡山市のホームページ及びPRパンフレット**にて情報公開

## 5 | 参加事業所の感想・ご意見など

- リハ職の意見は、ヘルパーでは気付かなかった視点多く、非常に有意義だった（とてもいい刺激を受けた）
- リハ職の方から「適切なサービスが提供できています」と言われ、自分のサービスに自信を持つことができた
- 選定した利用者の中には、リハ職の助言を実践して状態が改善し、サ高住から一般住宅に戻ることでできた方がいた
- 利用者の選定や日程調整等は少し手間だったが、そこまで負担には感じなかった

8割以上の事業所が  
昨年度に引き続き  
事業に参加

昨年度参加していただいた13事業所のうち、  
11事業所が今年度も参加  
(うち10事業所は3年連続の参加)

事業の効果や意義などを感じていただけたのでは！